

佐野優子氏によるバレーボール教室（平成30年2月3日（土））



2月3日（土）、山科地域体育館において市内の小学校に通う小学生約100人が、佐野氏の他、京都橘大学バレーボール部の選手や主催する㈱ビバのスタッフの指導の下、約3時間のバレーボール教室に参加しました。

教室では、大きく学年ごとに分かれ、同じパスやアタックの練習でも、学年ごとに練習内容を少しアレンジするなど、参加者のレベルや体力に応じた練習を取り入れることで、参加者全員が楽しく、内容の伴った練習を行うことができました。

佐野氏は、全員に対して練習内容を説明するとともに、体育館内を常に回り、学年やレベルに関わらず「オーバーハンドトスは構えた指の間からしっかりとボールを見て」や「アタックは、自分が一番力が入るポイントで打つことを心がけて」などの個別指導を行うなど、参加した小学生一人一人に合った指導を行い、参加者にとって貴重な体験となりました。

高学年の参加者は、教室の最後に模擬試合を行い、初対面でぎこちなかったコミュニケーションも、試合が進むにつれ互いが声を掛け合ってボールを追いかけたり、点が入ったら共に喜んだり、最後には全員が一つになって終わることができました。

そして教室終了後も、佐野氏の周りには参加者が集まり、上達するための質問や具体的なアドバイスを求めるなど、有意義な時間となりました。